

由布市長期滞在施設奥江休暇村センター「奥湯の郷」概要

「奥湯の郷」は奥江自治区の地域活性化拠点となる農家民泊施設として建設され、都市と農村の交流を図りながら、中山間地域の活性化に寄与してきました。

施設の管理運営については、建設当初より奥江休暇村管理組合（地元奥江自治区民で構成）が担っていました。泉質の良い秘湯の宿として地元食材を使用した山菜料理や温かみのある雰囲気により、多くの方に利用されていましたが、令和4年3月末をもって休館状態となっています。

現在は開設から26年を経過し、宿泊棟、温泉棟及び付随設備等の老朽化が随所に見られ、敷地内にも老朽化した工作物、残置動産が多く存しており、今後の施設利活用が必要な施設となっています。

施設名	由布市長期滞在施設奥江休暇村センター（奥湯の郷）
所在地	由布市湯布院町川西2044番地ほか
開設	平成9年2月
総工事費	77,920千円
施設面積	敷地面積2,935㎡ 延床面積272.12㎡ （宿泊棟239.63㎡、温泉棟32.49㎡）
構造	木造瓦葺平屋建
部屋数	和室（大）1室、和室（小）3室、洋室2室、食堂
交通アクセス	JR久大本線由布院駅から車で約30分
	大分道湯布院ICから車で約25分
行政的条件	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画区域外 ・由布市景観条例区域外 ・土砂災害警戒区域〔自然現象の種類；地滑り〕 ・土砂災害特別警戒区域〔自然現象の種類；急傾斜地の崩壊〕 ※対象物件の半分程度が土砂災害警戒区域に該当し、うち南東側法面附近が土砂災害特別警戒区域に指定されている。 <ul style="list-style-type: none"> ・阿蘇くじゅう国立公園該当なし
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・市営水道なし（地区水道を利用） ・合併処理浄化槽（18人槽） ・温泉泉源なし（当事者間による泉源者からの引湯が必要） ・インターネット引き込み可 ・公図上、敷地内に里道が介在するが現況不明 ・市道からの進入路は隣接農地等の地域住民が進入路として使用
今後の活用法	「奥湯の郷」の有効活用を目的として、奥江自治区民との良好な関係を築くことを第一義とし、民間の持つ専門的な経営ノウハウやアイデア等による景観・環境の保全及び人口減少等による多くの課題を抱える奥江地域の振興に資する企画並びに買取り価格の提案を求め、民間事業者へ有償で譲渡します。

物件名

由布市長期滞在施設奥江休暇村センター（奥湯の郷）

位置図



詳細図



物件名

由布市長期滞在施設奥江休暇村センター（奥湯の郷）

写真



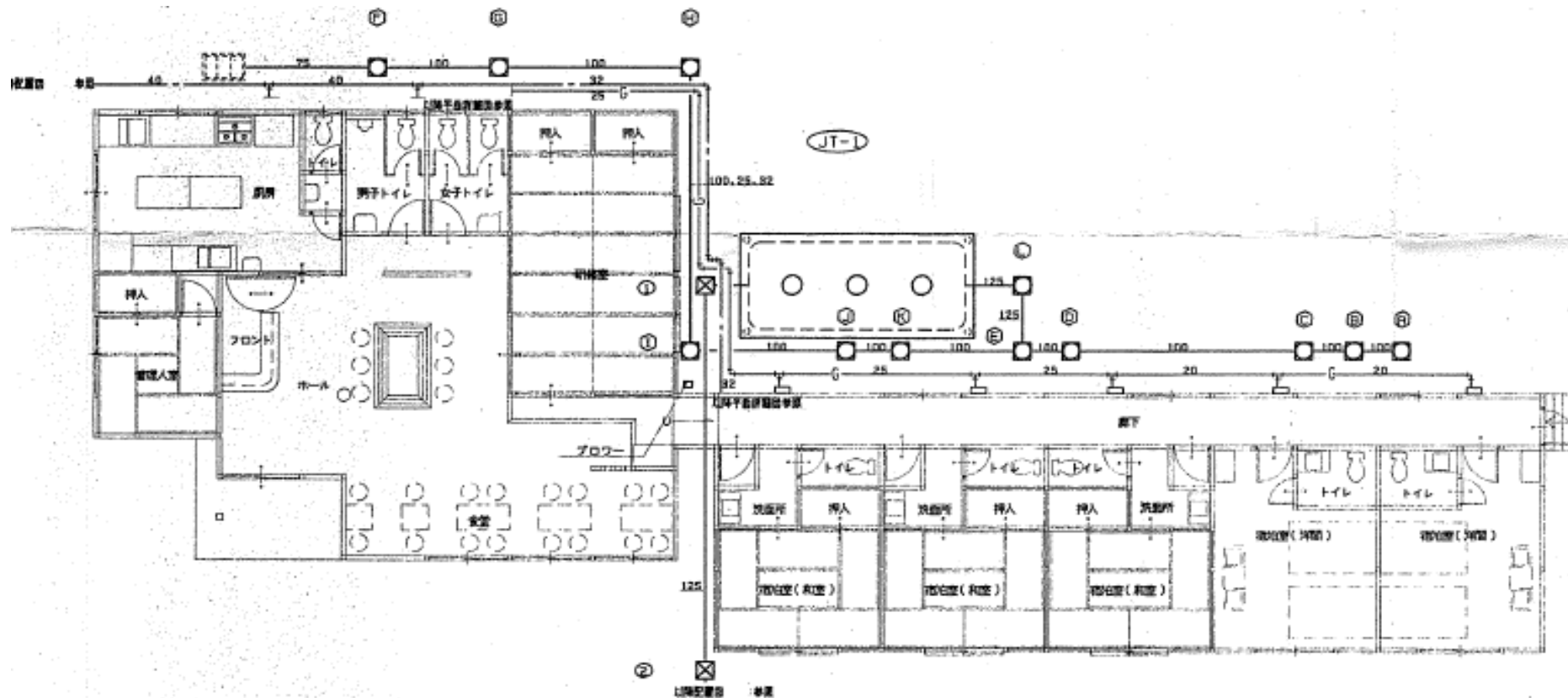
写真



物件名

由布市長期滞在施設奥江休暇村センター（奥湯の郷）

建物間取り図



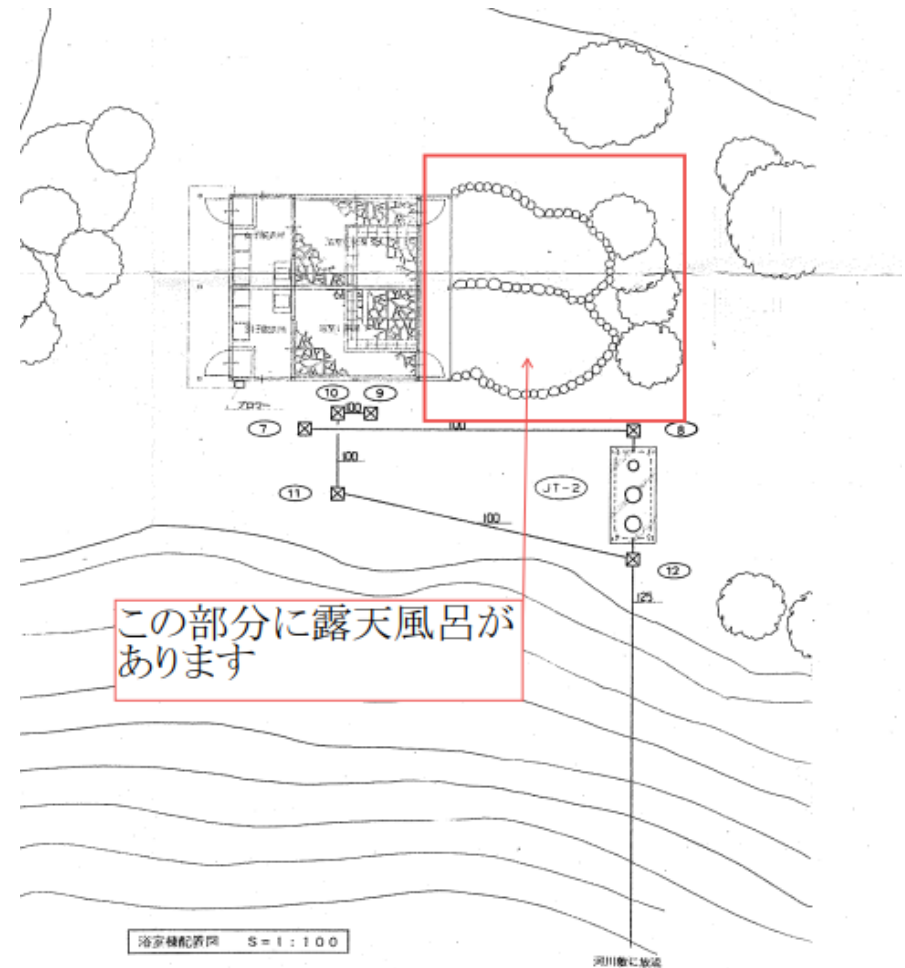
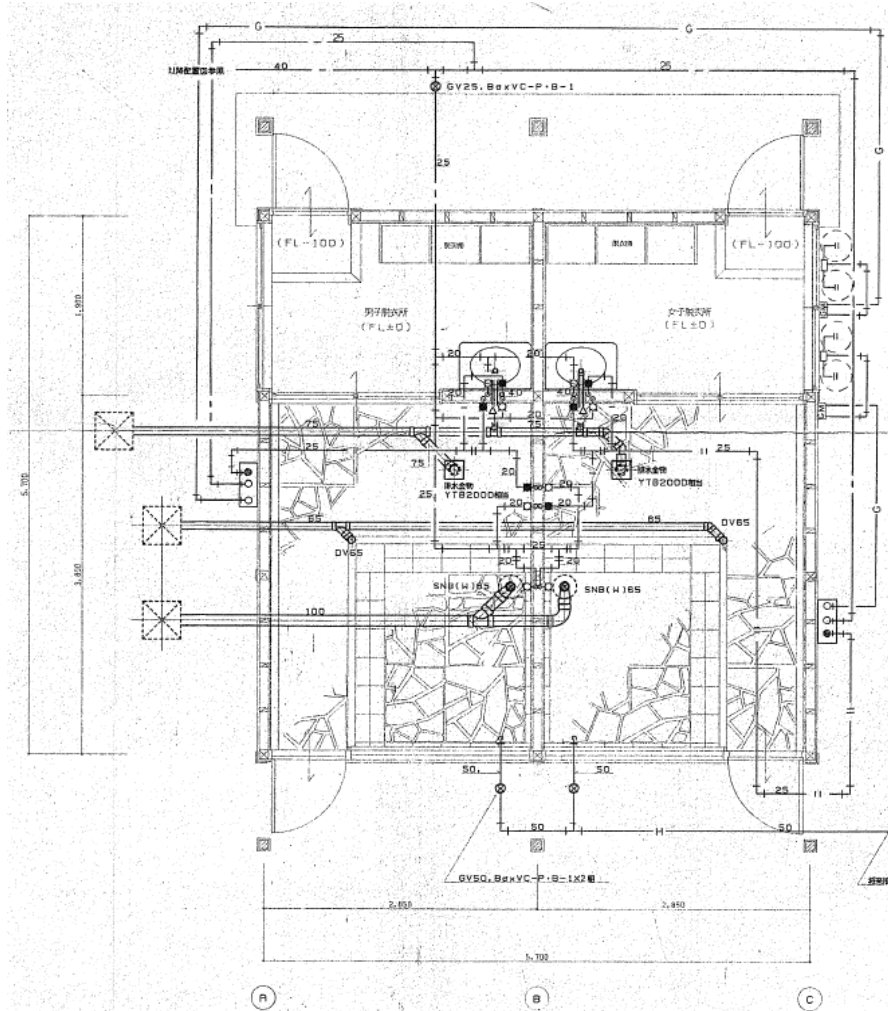
物件名

由布市長期滞在施設奥江休暇村センター（奥湯の郷）

建物間取り図

浴室棟平面図

浴室棟配置図



この部分に露天風呂があります